(5)心にゆとりを感じるまちづくり

環境美化推進事業

3.000千円

(担当:環境整備課)

きれいで快適なまちづくりを推進するため、「健康で明るい住みよい美しい郷土」を目指して、地域に密着した環境美化活動に取り組んでいる「公衆衛生推進協議会」の活動を引き続き支援します。ごみステーションの維持・管理をはじめ啓発看板の配付や花いっぱい運動などの事業を財政支援します。

地域不法投棄対策事業 5.343千円

(担当:環境整備課)

地域の快適な生活環境を守るため、地域住民や警察と連携し不法投棄防止の活動に向けての取り組みを行います。不法投棄防止にむけた広報啓発活動や監視パトロール、不法投棄廃棄物処理などに加え、平成24年度は、市内に監視カメラを増設し、不法投棄防止に向けた取り組みを強化します。また、公衆衛生推進協議会の不法投棄防止に向けた活動を引き続き支援します。

市民文化講演会 2.448千円

(担当:生涯学習課・保健介護課)

現代社会における課題や大竹市が抱える課題に適した講師を招き、今後のまちづくりに繋がる講演会を行います。

小学校外国語活動·中学校外国語科推進事業 8,800千円 (担当:総務学事課)

学習指導要領の改訂により、小学校では外国語活動が新設されました。 小学校ではコミュニケーション能力の素地づくり、中学校ではコミュニケーション能力の基礎づくりを目的にALT(外国語指導助手)などのネイティブスピーカーを活用し、外国語の音声や表現に慣れ親しませる活動を推進します。